

西部地区

障がい者スポーツ指導員のみなさまへ

交流会のお知らせ

西部地区世話役

田中 義行

大森 真一

松井 さとみ

西部地区 障がい者スポーツ指導員のみなさま、こんにちは！

みなさまもご存じのとおり、今年度より指導者協議会予算の中に、『支部交流会費』という項目が新設されました。この予算は、各支部の世話役を中心として、会員一人一人が身近な地域で活動しやすくする目的であれば、その使い道は各支部に任されています。

西部地区では、早速世話役三名で相談し、今年度はドリームスポーツクラブ（代表：角千春さん）に「ふうせんバレー講習会」を開催して頂くよう依頼しています。はじめての試みですが、西部の仲間たちと障害者スポーツ活動を通して楽しい時間が共有できたらと思っていますので、みなさまのご協力よろしくお願い致します。

尚、詳細は決まっていませんので、決まり次第メールマガジン（会員用メーリングリスト）及びホームページでお知らせいたします。（西部会員のみなさんで、メールマガジンの登録がまだの方は早急に登録をして頂くと助かります。）

今後も西部独自の活動を企画していきたいと思っていますので、「こんな事をやってみたい！」と思われる方は、遠慮なくご意見をお聞かせください。

《参考資料・・・ふうせんバレーとは》

障がいのある人もない人も一緒に楽しみ、子供から高齢者まで誰もが参加できるスポーツです。バドミントンコートで鈴の入った直径 40 cmのゴムふうせんを使用し、1 チーム 6 名全員がボールにタッチした後、相手のコートにボールを返す全員参加をモットーとするスポーツです。

ふうせんバレーは、重度の障がい者も参加できるスポーツです。